

今月号の目次

今年の現地訪問は…	2P
6月定例会の報告	3P
長崎でチャリティコンサート	4P
「手をつなぐ会」を眺める	5P
10周年記念誌出版記念会	6P
図書、ビデオ貸し出します	6P
9月定例会「教育シンポジウム」	7P
会計からのお知らせ	7P
今後の活動予定	8P

1999. 6. 30 No. 77

バングラデシュと 手をつなぐ会



行つて来ます！ 現地訪問

(こ)しの現地訪問は七月二十二日出発です。去年の訪問では、中学生の成長にびっくりしました。(こ)しも元気な子どもたちと会うのが楽しみです。母子保健センターは、ドクター、ナースも患者さんもふえて大忙しがし、教育も医療も、今の問題点を真実に心から話し合つて来たいと思います。八月の帰国を楽しみに待つていて下さい。(大木松子)

現地訪問のお知らせ

1. カラムディ村へ…

夏がやってくると、カラムディ村が近づいてくるような気がします。
毎年恒例の、現地訪問の季節です。子ども達は、学校に行っているだろうか…。
村人はみんな元気だろうか…。母子保健センターの裏の木はどのくらい成長した
だろうか…。
ふるさとを想うようなそんな気持ちになります。

2. 今年は

数年前より振り返ると、現地での活動は軌道にのっていますが、まだまだ問題
が多いのが現状です。それと同じに、私達が現地訪問ではたす役割も年々変化して
きています。

今年は、現地で一緒に活動する事を第一と考えるのではなく、問題を正確に把握
し共にじっくり話し合い、何よりもお互いに活動を振り返り評価する事を目的とし
ようと考えています。

3. 訪問メンバー紹介

現在決まっている4名です。

大木松子 ラフマン・モクレスール
会の代表です 現地担当です
牧師 教師

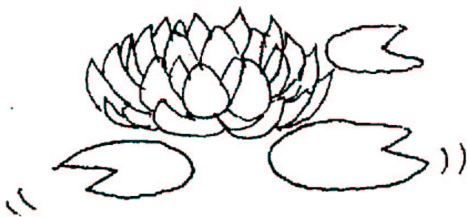
二ノ坂保喜
副代表です
医者

高橋かおり
組織担当です
看護婦



4. 日程

7月22日(木)～8月1日(日)



現地の報告をお楽しみに！

< 6月定例会の御報告 >

ついに梅雨に入りましたが、皆さんの体調はいかがでしょうか？
今回のテーマは「いのち・開発・NGO」という、デイヴィッド・ワーターの本をもとに、

- ① まず、本文より「ラクの物語」を皆で読み合いました。
感じたことや問題点について意見を述べ合いました。
- ② 次に、ORS（経口補水塩）とORT（経口補水療法）
についての問題点を二坂さんが講義しました。
- ③ 次に、カラムティ村での医療活動の評価をディスカッション
する予定でしたが、何かとあうれいことに、今回の
参加者は25名（これはすごい）、うち13名が
新聞やレインボープラザ等でこの定例会を知り、
興味を持っていらした。神奈川の方と3名（この2名）
（これもすごい）、一人一人、自己紹介と今回の感想を
述べてもらいました。

皆さんの本当に何性的な方で私（笑）のつたたい司会
進行にもかわらう、色々は意見、感想を出して下さり、
感謝・感激・あめ、あられでした。

本当に有難うございました。

まあ、そこで「気にはなってるけど、行くの、2月まで、」と
躊躇している方もあつた、次回参加してくれらるるを
私達一同首を長くして待っています。

皆さんの御意見を、私達の為めに、ぜひお願いします。
(達高 三子)

長崎でチャリティコンサート

6月20日日曜日、長崎でバングラデシュを支援するチャリティコンサートが開かれました。昨年発足した「バングラデシュの母子保健センターを支援する会」(河内英一さん代表)の1周年を記念しての催しです。長崎では副代表の二ノ坂の同級生を中心に昨年から支援する会が発足し、母子保健センターへの支援を開始しました。福岡の手をつなぐ会とも緊密な連絡をとりながら活動を行なっています。昨年末には、カトリック浦上教会でのカンパ活動も行ないました。この1年間の活動を踏まえて、この日、総会を兼ねてコンサートを開催、という次第です。

当日は朝早くから福岡から大木代表、ラフマンさん初め10名のメンバーが出発。到着後まず浦上教会の司祭に面会していただきました。募金活動のお礼を述べ、10周年記念誌などを手渡してきました。その後長崎のメンバーとの交流や、NBC長崎放送の取材(二ノ坂)などの後、午後6時半からいよいよコンサート。場所は南山手、グラバー邸の下、海岸通りの「旧香港上海銀行長崎支店」のホール。古い銀行の建物で、重厚な木の作りのホールです。ここにフォルテピアノの日本有数の奏者・宮坂純子さんをお招きしてたっぷり1時間の演奏を楽しみました。参加者は会場一杯に約120名、皆珍しいフォルテピアノの音色に聞き入っていました。

コンサート終了後、バングラデシュのこと、会の活動のことをスライドを使って報告しました。長崎ではこのようなNGO活動やバングラデシュの報告は珍しく、参加者の興味を引いたようです。会場で会員になってくださった方や、これから一緒に活動したいという方などもいらっしゃいました。

長崎では今後も、母子保健センターへの資金集めと、市民への広報活動やバザー、コンサートなどを継続していく予定です。

夜遅くJRの列車で福岡へ戻りましたが、皆気持ちよく乾杯しながら長崎の思い出を語り合いました。長崎の皆さん、これからもよろしく願います。



浦上教会で、司祭様と一緒に

(二ノ坂)

「手をつなぐ会」を“眺める”―「地球共育の会」の活動を通して―

古賀 南

今年、「手をつなぐ会」とは別に、もう一つのNGOに入った。「地球共育の会・ふくおか」といい、主に開発・人権・国際協力・ジェンダー・多文化などについての参加型学習（参加者が共に学び合うという意味を込めて、この会では「共育」の字を使う）を提供する団体である。1年ほど前に発足した新しい団体で、正式な活動はまだこれからというところだ。私がこの会に参加しようと思ったのは、「開発共育」を続けたいと思ったからだった。今年2月、糸島郡二丈町の深江小学校で初めて取り組んだ「国際協力」の出張授業が本当に楽しく、これから私がやっていけるものはこれだ、と思ったのである。現在は会のイベントに参加したり、これからの活動を話し合ったりしている。

「地球共育の会」に参加することで、私は「手をつなぐ会」の活動に役立つこと、あるいは「手をつなぐ会」の中だけでは見えないことをたくさん教えてもらっているように思う。ある定例会では、学校から“アウトサイダー”扱いされる子どもたちを報じた経験について、新聞記者さんのお話を聞く機会があった。「世の中の何がニュースなのか、何を伝えるべきかをいつも考えます」と言われた言葉が印象的だった。また先日は、バンガラカレーを手で（バンガラの人たちのように）食べながら、青年海外協力隊OGさんの話を聞くというイベントもあった。バンガラのことを伝える上で参考になるお話を、いくつも聞くことができた。イベントに参加される方々も様々で、面白い話を聞く機会も多い。ある会合では、中学生の女の子からスリランカの産業について教えてもらったことがある。まさに、参加者が共に学び合っていることを実感する。

「地球共育の会」に入って私が得たもので何よりも大きかったのは、「様々な視点」だと思う。「手をつなぐ会」の活動はバンガラデシュのカラムディ村（とその周辺）に限ったものなので、活動紹介は「バンガラデシュは…」から始めることになる。しかし、バンガラのことを考えるにも、もっと広い視点、地球規模の視点があってもいいのではないか？と思うようになったのだ。バンガラに限らず世界中の国々・人々に目を向けていると、カラムディ村や「手をつなぐ会」のことを考える時にも、少し冷静に、より広い目をもって“眺める”ことができるように思う。また同時に、自分の身近な視点からカラムディ村を見つめることも必要だと思う。カラムディ村とじっくりと話し合い、悩みながら進んでいくことはもちろん大切だし、それが「手をつなぐ会」のスタンスでもある。しかし、悩み過ぎた時には少し目を離して、バンガラデシュという国全体、他の国々、あるいは日本のこと、自分自身のことにも視点を移してみるといいのではないかと思うのだ。そうやって考えてみると、“これは国全体の問題なんだ”、あるいは“実は日本だって同じじゃないか…”と思いつくこともある。そうすると、悲観的になり過ぎず、しかし真剣に、問題に取り組むことができるような気がする。

「地球共育の会」で学ぶうち、自分が「手をつなぐ会」を通して見ているのはバンガラだけのことでなく、実は自分の身近にも関係すること、あるいは世界に共通することでもあるのだと気づくようになった。なるべくなら、自分の視野をいつも広く持っていたい。そのためなら、NGOのかけ持ちもなかなか悪くない、と最近思っている。

10周年記念誌：出版記念会のお知らせ

前回のミロンでもご案内致しましたが、7月の定例会では「10周年記念誌の出版記念会」を行ないます。

会の創立当時の活動メンバー、現地訪問・スタディツアー参加された方々など、懐かしい方々ともお会いできる機会でもあります。一緒に会の歴史を振り返り、これからのことを考えてみませんか。

申込締切りを6月30日にしておりますが、ご参加の希望がありましたら今からでも受け付けますので、お気軽にご連絡を下さい。

日時： 7月8日(木) 18:30~20:30
会場： プロムナード大手門・サロンプロムナード
福岡市中央区大手門1-8-8
第二ワタナベビル 4F (西鉄大手門バス停そば)
TEL 092-751-8805
参加費： 1,500円 (記念誌・軽食代込み)

参加ご希望の方は事務所(092-844-1369)か
にのさかクリニック(092-872-1136)まで
電話でお申し込みください。

Bangladesh と手をつなぐ会：事務所に

書籍・ビデオの貸し出しコーナーを設けます！

- ① これからの会の運営・発展に関わる書籍を収集すること、また現地に対する知識や興味を広げて行くことがねらいです。現存の書籍・ビデオ等を整理し、新規購入分と合わせて、今秋以後きちんとしたチェックのもとで、貸し出しを開始する予定です。
- ② Bangladesh に関わるもの、会の運営に役立つようなものなど、多くの方から様々な分野の書籍の希望や情報を受け、それを審査・検討し、徐々に揃えて行く流れを確立してゆきたいと考えています。
- ③ 以上の提案のもと、今年度の書籍費としての予算枠をいただきましたので、皆さまのご希望やご意見をどしどしと書籍担当までお寄せください。

書籍担当：高橋大貴

9月定例会

シンポジウム 教育を考えるーバングラデシュから日本へー

「手をつなぐ会」の原点は教育に関する協力活動ですが、カラムディ村の生活や学校教育を見る中で、私達自身も日本の教育、あるいは教育全般について考えさせられることがあります。

そこで9月定例会では、バングラデシュの教育を通じて、日本の教育・世界の教育について意見を交わしてみようと考えました。パネリストそれぞれの立場から、教育に関する様々な視点が出されると思います。また、当日は参加者の方々からも広くご意見を伺いたいと思っています。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。(古賀 南)

日時 9月12日(日) 13:00~16:00

(変更の可能性あります。次号ミロン同封のチラシでご確認ください。)

場所 あいれふ 9F 大研修室 参加費 800円

内容 教育を考えるーバングラデシュから日本へー

バングラデシュ・カラムディ村の教育について紹介の後、パネリスト3人が教育について様々な視点から語ります。会場との意見交換も行います。

パネリスト 植松 伸之さん(福岡県教育庁 福岡教育事務所)

山下 亜樹さん(JICA 国際協力推進員、地球共育の会)

古賀 南 (九州大学大学院法学研究科、バングラデシュと手をつなぐ会)

コーディネーター ニノ坂 保喜(バングラデシュと手をつなぐ会)

会計報告

☆ 新会員紹介(敬称略)

・会員…岡本桂子 ・協力会員紹介… 小池啓巨

☆ 募金協力者紹介(敬称略)

富田 桂子 上田 敬子 福島 正信 羽尻 三智子 諸岡 敬一郎 調 正路 牧野 一穂
井上 稲子 宝来 績 内野 博介 大浦 エミ子

☆ 旅費カンパ協力者紹介(敬称略)

林 栄一 古屋 美智子 加茂 節

(以上、6.25現在)

いよいよ夏の現地訪問の時期となりました。はやいもので、今年度も3ヶ月が経過しましたが、この間の収入額は年間予算の「6%」にしか到達していません。この状況が続くと、現地送金や国内活動における今後の運営が厳しくなってきます。会の事業費は、皆様の会費と募金でまかなわれていますので、新たに会員となってくださる方や、募金の協力をしてくださる方への呼びかけなど、皆様の積極的なご協力を、どうかお願い致します。

また、10周年記念誌の販売をしております。会員価格：400円、会員外価格：500円です。同封の振込用紙に「10周年記念誌代」とご記入の上、申し込んでください。尚、申し訳ありませんが、郵送には送料が300円かかりますので、この送料を含んだ金額を振り込んで下さるよう、お願い申し上げます。(岩切篤子)

お知らせとお願いコーナー

7月～9月の行事予定

★(変更される可能性があります。ご確認ください)★

月日	時間	内容	場所
7月8日(木)	18:30- 20:30	定例会 「10周年記念誌出版記念会」	プロムナード大手門 大手門バス停そば:第2ワテナビル
15日(木)	19:00-	運営委員会	西新事務所
7月22日(木)～8月1日(日)		99年度現地訪問	バンラデシュ・カラムディ村
5日(木)	19:00-	事務局会議	にのさかクリニック
8月19日(木)	19:00-	運営委員会	西新事務所
21日(土)	14:00- 16:30	定例会 「帰国報告会」	ももちバレス 3階会議室
9月2・3日(木・金)	14:00-	ミロン発送作業 ※お手伝いをお願いします!	西新事務所
2日(木)	19:00-	事務局会議	にのさかクリニック
12日(日)	13:00- 16:00	教育シンポジウム 「教育を考える」	あいれふ大研修室 あいれふ9F

いよいよ現地訪問が迫ってまいりました。「帰国報告会」は帰国後すぐに現地の様子をみなさまにお知らせできる機会です。夏休み期間中ですから、お子様方もお友だちをさそって参加してください。多くの皆様のお越しをお待ちしています。



バンラデシュと手をつなぐ会

代表 大木松子

☎814-0002

福岡市早良区西新5-4-20

☎&FAX: 092-844-1369